

1.専門性を高める充実した学びの環境。教員や企業との共同研究・開発も推進

2.国家試験対策から卒後教育まで。生涯理学療法に携われるノウハウを

3.200を超える施設との提携で多様な実習経験から実践力を強化



国試も就職もトップクラスの実力  
こころとからだの両面をサポート  
できる理学療法で活躍できる  
フィールドは多彩

# 1回生

医療人として基礎的な知識と自覚を学ぶ

豊かな教養と理学療法の基礎を身につけ、こころとからだの専門的な学習に向けての基盤を作る。

- ✔ 主体性
- ✔ 幅広い教養
- ✔ 基礎知識
- ✔ 思考力
- ✔ 理解力
- ✔ コミュニケーション力

## PICK UP 科目

- ・人体の構造と機能演習Ⅰ・Ⅱ
- ・理学療法技術学入門演習
- ・臨床基礎実習
- ・こころとからだの健康科学Ⅰ・Ⅱ

## こんな経験もRECOMMEND

- ・臨床基礎実習で理学療法士の働く施設や治療場面の見学を通し、理学療法士の仕事をイメージする
- ・自然科学系科目を幅広く勉強する

# 2回生

専門的な学びに向けた知識と技術の土台を養う

理学療法評価の実践的なスキルを学び、理学療法の全体像を把握する。

- ✔ 道徳観
- ✔ 共感力
- ✔ 基礎医学知識
- ✔ 研究姿勢
- ✔ 検査・測定技術
- ✔ 心理学的アプローチ

## PICK UP 科目

- ・運動学演習、臨床運動学演習
- ・運動療法学
- ・物理療法学、物理療法学演習
- ・生活技術学演習
- ・理学療法評価学（総論実習・各論演習・各論実習）
- ・検査・測定実習

## こんな経験もRECOMMEND

- ・1・2回生で学んだ知識と技術を使い、対象者に対する基本的な検査・測定に挑戦する
- ・空き時間を上手に活用して、実技を仲間と一緒に練習する

# 3回生

専門的な学びと臨床実習により実践力を強化する

コース選択※により専門性をさらに深め、演習や実習を通して実践力を養い、理学療法における自らの興味を追求する。

※ヘルスプロモーションコース/スポーツ・運動器障害コース/脳・神経障害コース

- ✔ 専門性
- ✔ 心理学的アプローチ
- ✔ 実践力
- ✔ 観察力
- ✔ 行動力
- ✔ 問題解決力

## PICK UP 科目

- ・理学療法総合演習Ⅰ
- ・理学療法技術学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
- ・理学療法研究法Ⅰ・Ⅱ（コース選択）
- ・地域理学療法実習
- ・臨床評価実習

## こんな経験もRECOMMEND

- ・臨床評価実習で治療方針を決定するプロセスを体験する
- ・空き時間を上手に活用して、研究を進める
- ・国家試験対策がスタート！毎日コツコツとコンスタントに学習を進める

# 4回生

臨床実習と研究を通して夢を叶える力を磨く

豊富な臨床実習と卒業研究を4年間の集大成として取り組み、真の人の役に立てる理学療法を創造する力を養う。

- ✔ 論理的思考
- ✔ 責任感
- ✔ 専門性
- ✔ 心理学的アプローチ
- ✔ 研究技法



## PICK UP 科目

- ・総合臨床実習Ⅰ・Ⅱ
- ・卒業研究

## こんな経験もRECOMMEND

- ・卒業後に向けて様々な病院の情報収集と見学を積極的に行う
- ・独自の国試対策プログラムを活用し、国家試験に向けて細やかに自身の状況を把握する

## 将来の進路

- 大学病院
- 総合病院
- 一般病院
- 診療所
- リハビリテーション病院
- 重症心身障がい児福祉施設
- 介護老人保健施設
- 通所リハビリテーション施設
- 訪問リハビリテーション施設
- リハビリテーション関連メーカー（研究など）
- 大学・研究施設（研究部門など）

など

<取得できる資格>

理学療法士国家試験受験資格

<取得をめざす資格>

福祉住環境コーディネーター

<学び続けることができる卒後教育・大学院>

卒業後も継続して自身の能力やスキルを磨ける学びの場「理学療法教育研修センター」を設置。大学院の博士前期課程では理学療法学コースを設け、高度専門職業人へと導きます。